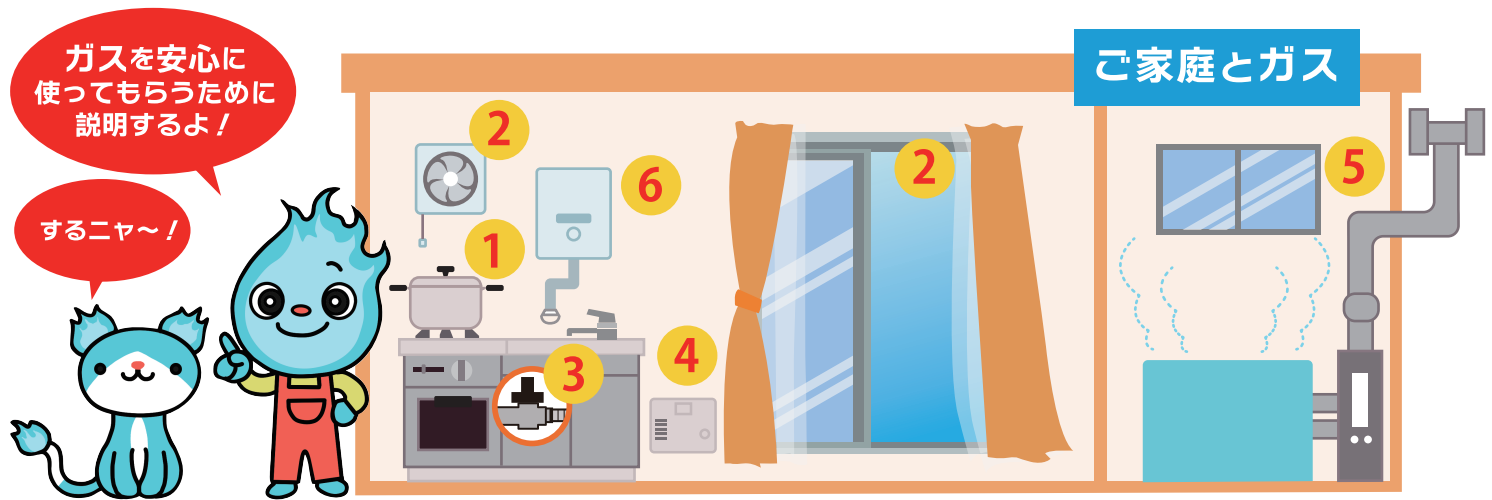




LPガスを 正しく使って いつも安心!





ご家庭とガス

1 ガス器具のこと

ガス機器をご使用の際には ご確認ください。

- LP ガスには、必ず LP ガス用機器をご使用ください。
都市ガス用機器は使用できません。
- LP ガス用器具の裏面に銘板シールが貼ってありますので
ご確認ください。

いつも青い炎でお使いください。

- ガスをお使いのときは、「点火」「消火」を目で確認し、炎は
必ず「青い炎」でお使いください。

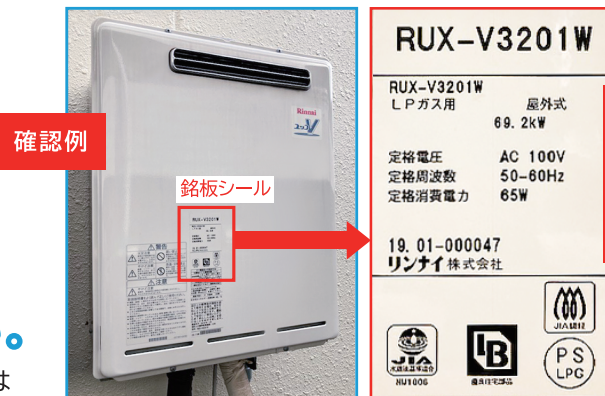


× 酸素不足



○ 完全燃焼

- 衣類の袖やキッチンペーパーなど燃えやすいものは近づけないようご注意ください。
- 取扱説明書をよく読んでからご使用ください。取扱説明書は保存してください。
- 安全型ガス機器は換気不足や災害時に備えて、ガス機器に安全装置を付けてあるもので、もしものときにも安心です。詳しくは
当社までご連絡ください。



型式
LP ガス用
ガス消費量
製造年月
製造事業者名

2 屋内換気のこと

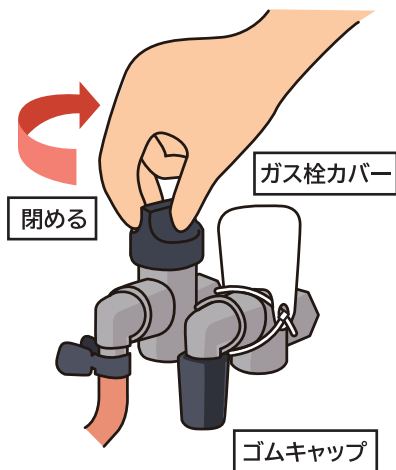
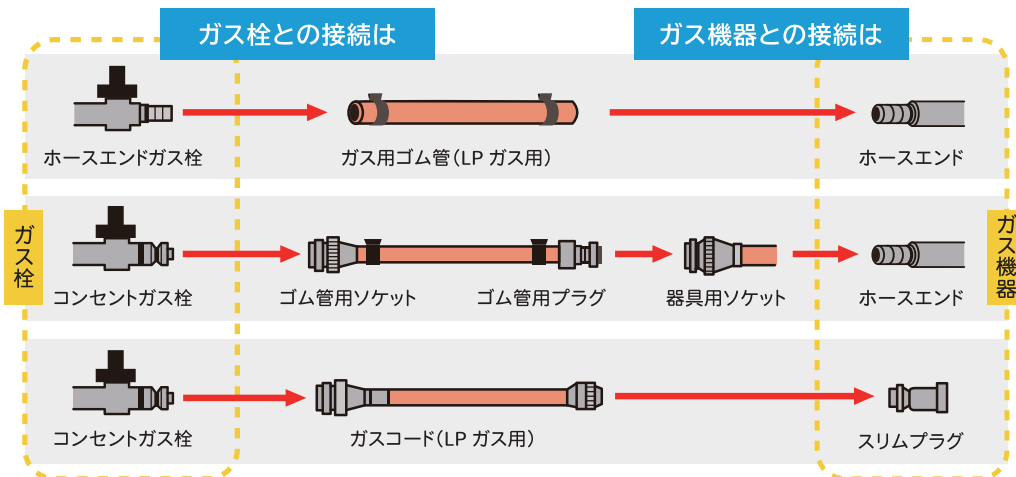
いつでも新鮮な空気で十分に換気をしてください。

- 屋内でガス機器を使用する時は、換気扇を回したり、ときどき窓を開けて十分に換気してください。
(冷暖房中のご使用時にも忘れずに。)
- ガスストーブ、ガスファンヒーターを使用する時は、必ず 30 分に 1 回 1 分程度、窓を開けて換気してください。

3 ガス栓のこと

ガス栓とガス器具は正しく接続してください。

- ゴム管のガス漏れ点検は、石けん水を塗り泡が出るかどうかで分かります。点検後はきれいに拭き取ってください。(泡が出た場合は、すぐにゴム管を取替えてください。)
- ゴム管は、ガス栓の赤い線のところまで差し込んで、ホースバンドでしっかりとめてください。
- ゴム管のお取替えの目安は約 3 年です。



- ガス栓は全開で使用し、使用後は完全に閉めてください。使っていないガス栓は常に閉めておき、ガス栓カバーとゴムキャップを付けてください。(ヒューズガス栓を推進しております。)
- ご不明な場合は、当社までご連絡ください。

4 安全のための器具のこと

警報器を設置して安全にガスをご使用ください。

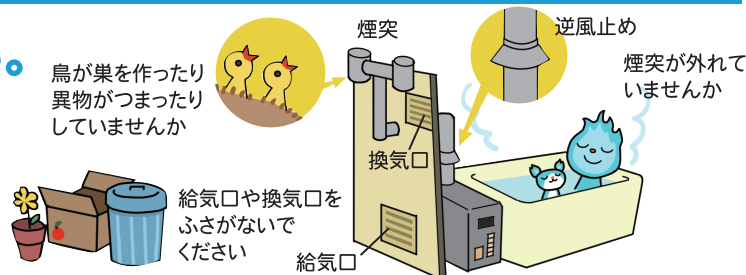
- LP ガスのガス漏れを見張る警報器、不完全燃焼で発生した一酸化炭素を検知する警報器があります。さらに火災を検査する警報機能を備えた複合型警報器もあります。
- ガス漏れを素早く検知してブザーや音声でお知らせします。マイコンメータと連動するタイプの LP ガス警報器では、ブザーで知らせると同時にマイコンメータに信号を送り、マイコンメータがガスを遮断します。
- 交換期限(5年)が過ぎる前にお取替えが必要です。ご不明な場合は、当社までご連絡ください。



5 排気筒式風呂がまをご使用のお客様へ

排気筒のチェックをしてください。

- 風呂がまのお取替えの際は、より安全性の高い屋外式または密閉式をおすすめします。
- ご心配があるときは、当社までご連絡ください。

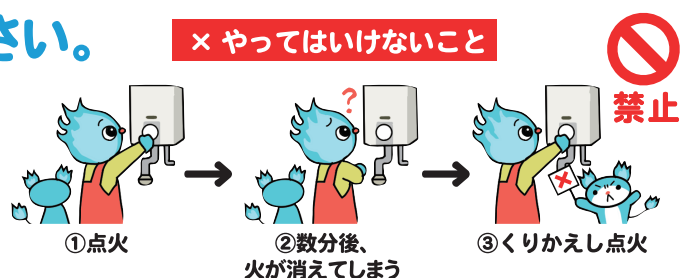


6 小型湯沸器をご使用のお客様へ

一酸化炭素中毒にご注意してください。

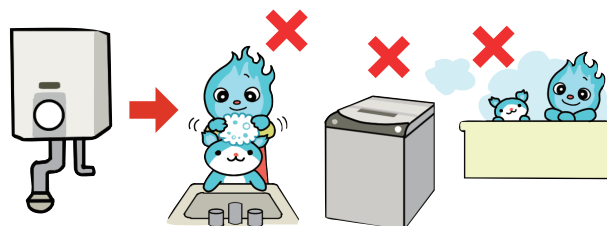
- 換気が十分でも使用中に火が消える場合、不完全燃焼している恐れがあります。
- 小型湯沸器点火時やご使用中に火が消える場合は、安全装置が作動している可能性があります。再点火は行わないで直ちに使用を中止し、当社までご連絡ください。
- 小型湯沸器から直接お風呂への給湯やシャワー、洗濯機へ絶対に使用しないでください。

× やってはいけないこと



ガスの特殊な使用をされる場合は...

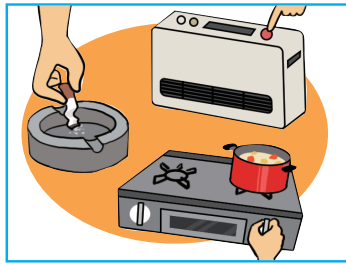
- 炉・ボイラーなど大型ガス器具を使用されたり、特殊なガス器具の設置・撤去をする場合は事前に当社までご連絡ください。



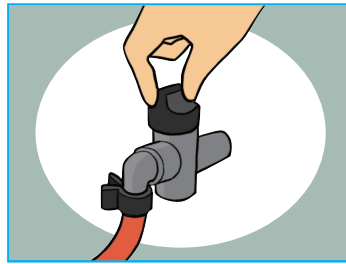
7 ガス漏れに気づいたら

あわてず落ちついて行動してください。

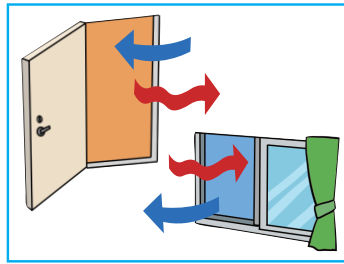
- 対処法にご注意頂き、当社の点検を受けるまではガスの使用をしないでください。
- 連絡の際は、氏名、住所、状況、災害のおそれがある事実などをお知らせください。



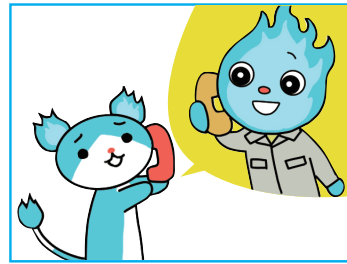
室内の火は全部消します



ガス栓・器具栓を閉めます



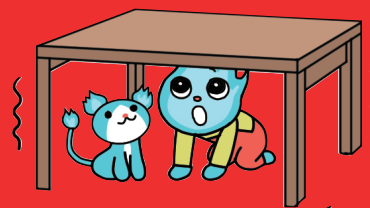
窓や戸を大きく開け、新鮮な空気を入れてガスを追い出します



当社に連絡し、点検を受けるまではガスを使用しないでください

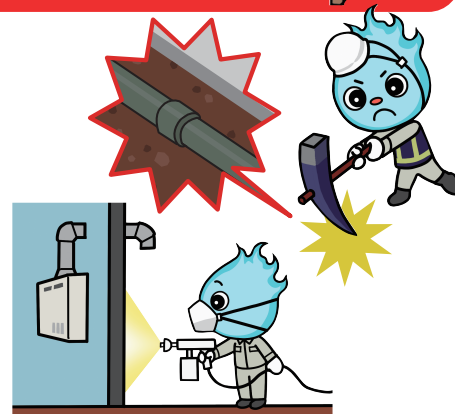
災害時の対策は

地震のときは、身の安全を優先に机の下に身を隠すなどしてください。震度 5 相当以上の地震の時はマイコンメータがガスを遮断します。揺れがおさまったらガス機器のスイッチを止めて火を消し、ガス栓・器具栓を閉めてください。



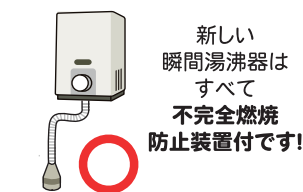
団地内で工事を見かけたり、住宅敷地内で工事を行う場合は、当社にお知らせください。工事がガス漏れの原因になることもあります。

- 道路工事、建設工事、解体工事、給排水工事などで掘削、埋戻、切削によって、ガス管を損傷してしまう場合があります。
- 外壁塗装工事の際に、やむをえず排気筒・吸排気口・換気扇・屋外給湯器をビニール等で覆う場合があります。そのままガス機器を使用すると、不完全燃焼により一酸化炭素中毒の原因や、ガス機器が異常着火を起こす原因となり大変危険です



不完全燃焼防止装置がついていない給湯器や風呂釜をご使用のみなさまへ

- 不完全燃焼防止装置付や屋外設置式など安全な機器へ交換をお願いします。
- 排気筒・煙突のついたガス機器の場合、煙突の外れなどで CO 中毒に至る可能性があります。



新しい瞬間湯沸器はすべて不完全燃焼防止装置付です!



給気と排気が屋外だから安心。煙突も不要です!



FE 式は不完全燃焼防止装置付なので安心です!



FF 式は排気と給気が屋外で行われるのでさらに安心です!

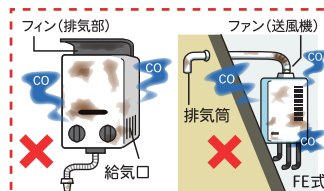
更に安心の備え!

中毒事故を未然に防ぐ見守り番



- 一酸化炭素警報器
- ガス警報器
- 住宅用火災複合型警報器

当社がガスの供給を行っている間は、法令の定めるところにより、お客様の承諾を得て、ガス機器の調査及び内管の検査を行いますので、ご協力をお願いいたします。



不完全燃焼防止装置が付いていないと...

- 軽度の中毒でも、頭痛・吐き気・耳鳴りを起こします
- 気がついたときには動けず、重症になると意識を失ったり、死亡に至ることもあります
- わずか0.01%の薄い濃度の CO でも、幼児などではけいれんを起こすことがあります